

書道科

教科の視点 **生涯に活かせる書の知識・技術の習得**

身につく力

古典作品にふれ、書の世界を深く学びながら各種技術を伸ばす。また、実用的な書道も扱い、将来的に状況に応じた書を書き分けることができる能力を養う。

「学び」の内容

- 理論面
 - ①用具用材（書に関わる道具「文房四宝」について知る）
 - ②書道理論（書の歴史・書体・作品のまとめ方、など幅広く学ぶ）
- 実技面
 - ①書道基礎（用具用材の正しい扱い方、筆の持ち方、など）
 - ②古典臨書（古典を臨書し、技法を習得する）
 - ③作品創作（臨書学習を活かし、作品を創作する）
 - ④実用書道（芳名帳、祝儀袋・不祝儀袋、手紙、などの実用書）
- 鑑賞面
 - ①古典鑑賞（古典を鑑賞し、鑑賞眼を養う）
 - ②創作鑑賞（創作作品の相互鑑賞を行い、感性の多様性を実感する）

開講予定科目名

【普通科】

2年次 書道Ⅰ

3年次 書道Ⅱ

漢字かな交じりの書（文系のみ選択可）

【普通科（文理スポーツコース）】

1年次 書道Ⅰ

2年次 書道Ⅱ

3年次 書道Ⅲ

【理数科】

1年次 書道Ⅰ

3年次 書道Ⅱ